

Microsoft Exchange 用 BlackBerry Enterprise Server

バージョン: 4.1 | サービスパック: 6

インストールガイド

目次

1	BlackBerry Enterprise Server のインストール計画.....	5
	1 台のコンピュータへの全 BlackBerry Enterprise Server コンポーネントのインストール.....	5
	BlackBerry Attachment Service のインストール.....	5
	BlackBerry Collaboration Service のインストール.....	6
	BlackBerry Manager のインストール.....	6
	BlackBerry MDS Connection Service のインストール.....	6
	BlackBerry MDS Integration Service のインストール.....	7
	BlackBerry Router のインストール.....	7
	Hosted BlackBerry Enterprise Server のインストール.....	8
2	システム要件.....	9
	システム要件 : BlackBerry Enterprise Server.....	9
	システム要件 : BlackBerry Attachment Service.....	12
	システム要件 : BlackBerry Manager.....	12
	システム要件 : BlackBerry MDS Connection Service.....	14
	システム要件 : BlackBerry MDS Integration Service.....	15
	システム要件 : BlackBerry Router.....	15
	オプションの使用環境および機能のシステム要件.....	16
	サポートされない環境.....	19
3	Microsoft Exchange 5.5、Microsoft Exchange 2000、または Microsoft Exchange 2003 のメッ セージング環境の設定.....	20
	Microsoft Windows アカウントおよびメールボックスの作成.....	20
	Windows アカウントの権限の設定.....	20
	Microsoft Windows アカウントの Microsoft Exchange 権限の設定.....	21
	Microsoft Windows アカウント用の Microsoft Exchange バージョン 5.5 の権限設定.....	21
	Microsoft Exchange アカウントの Microsoft Windows 2000 または 2003 の権限の設定.....	21
	ワイヤレスカレンダー同期に関する Microsoft Exchange の制限事項の特定と解決.....	22
4	Microsoft Exchange 2007 メッセージング環境の設定.....	23
	Microsoft Exchange 2007 アカウントおよびメールボックスの作成.....	23
	Microsoft Exchange 2007 アカウントの Microsoft Windows 権限の設定.....	23
	Microsoft Exchange アカウント用の Microsoft Exchange 2007 の権限設定.....	24

Microsoft Exchange 2007 環境での BlackBerry デバイスユーザーによるメール送信の有効化.....	24
5 データベース接続の設定.....	25
Microsoft Windows 認証を使用して BlackBerry Configuration Database に接続しているときの権限の指定.....	25
Microsoft Windows アカountの MSDE 2000 権限の指定.....	25
Microsoft Windows アカountへの Microsoft SQL Server 権限の割り当て.....	25
BlackBerry MDS Integration Service データベースの認証設定.....	26
6 BlackBerry Collaboration Service の持続ソケット接続.....	27
7 BlackBerry Enterprise Server ソフトウェアのインストール.....	28
BlackBerry Enterprise Server コンポーネントとともにインストールされるアプリケーション.....	28
BlackBerry Enterprise Server をインストールする前に.....	28
BlackBerry Enterprise Server ソフトウェアのインストール.....	29
BlackBerry Enterprise Server のインストールの確認.....	30
BlackBerry データベース通知システムのインストール.....	30
8 インストール後のタスク.....	32
BlackBerry デバイスのカレンダーでのユニコードテキストサポートの設定 (Microsoft Exchange 2003 環境)	32
BlackBerry Attachment Service への接続.....	32
BlackBerry MDS Connection Service と BlackBerry Attachment Service の接続.....	32
BlackBerry Collaboration Service のリモート BlackBerry Attachment Service への接続.....	33
BlackBerry Messaging Agent と BlackBerry Attachment Service の接続.....	34
リモートの BlackBerry Attachment Service と BlackBerry Messaging Agent の接続.....	34
BlackBerry Collaboration Service が Microsoft Office Communications Server 2007 または Microsoft Office Live Communications Server 2005 に接続できることの確認.....	35
BlackBerry Manager および Web サービスに対する BlackBerry MDS Integration Service の認証.....	35
BlackBerry MDS Integration Service と BlackBerry Manager の通信の許可.....	36
BlackBerry MDS Integration Service と Web サービス間のクライアント認証の許可.....	36
Hosted BlackBerry Enterprise Server 環境でのメールアドレス検索方法の設定.....	37

Hosted BlackBerry Enterprise Server 環境でのメールアドレス検索方法の設定.....	38
LDAP を使用してメールアドレスを検索するための Hosted BlackBerry Enterprise Server の設定.....	38
カスタム LDAP フィールドを使用してメールアドレス検索できるように Hosted BlackBerry Enterprise Server を設定する.....	38
BlackBerry Enterprise Server コンポーネントの追加と削除.....	39
9 管理者の作成および管理.....	40
管理ロール.....	40
Microsoft SQL Server 環境での BlackBerry Enterprise Server 管理者の作成.....	41
新規または既存の Microsoft SQL Server データベースアカウントへの管理ロールの割り 当て.....	42
Microsoft SQL Server 環境でデータベース認証を使用するための BlackBerry Manager の 設定.....	43
別の管理者ロールへの BlackBerry Enterprise Server 管理者の割り当て.....	43
BlackBerry Enterprise Server からの管理者アカウントの削除.....	43
10 BlackBerry Enterprise Server ソフトウェアの削除.....	45
BlackBerry Enterprise Server ソフトウェアの削除.....	45
コンピュータからのレジストリエントリの削除.....	45
BlackBerry データベース通知システムの削除.....	46
1 つの BlackBerry Configuration Database からの BlackBerry データベース通知システム の削除.....	46
すべての BlackBerry Configuration Database インスタンスからの BlackBerry データベー ス通知システムの削除.....	46
11 BlackBerry Enterprise Server インストールプロセスのトラブルシューティング.....	48
サードパーティツールが正常にインストールされず、BlackBerry Enterprise Server セットアッ プアプリケーションが閉じてしまう.....	48
データベースへのライセンスキーの書き込みに失敗しました.....	48
以前のバージョンが検出されましたが、利用可能なデータベースがありません.....	48
BlackBerry Collaboration Service を Microsoft Office Live Communications Server 2005 に 接続できない.....	49
セットアップアプリケーションで、MAPI プロファイルを変更または確認するよう求めるプロンプ トが表示されなかった.....	49

セットアップアプリケーションで Microsoft .NET Framework バージョン 1.1 のインストールメ ディアへのアクセスを促すメッセージが表示される.....	50
12 用語集.....	51
13 商標などに関する情報.....	54

BlackBerry Enterprise Server のインストール計画 1

すべての BlackBerry® Enterprise Server コンポーネントを 1 台のコンピュータにインストールすることも、特定のコンポーネントを別のコンピュータにインストールすることもできます。コンポーネントのインストール場所を決定する際には、システムリソースへの影響を考慮してください。

アクティブにする BlackBerry デバイス数が多い場合、BlackBerry Enterprise Server コンポーネントのトラフィック量をコンピュータが制御できると判断した場合、またはコンピュータがワイヤレスネットワークに直接アクセスできるようにする必要はないと考えている場合は、すべてのコンポーネントを 1 台のコンピュータにインストールすることを検討してください。パフォーマンスについては、『*BlackBerry Enterprise Server パフォーマンスベンチマーク*』を参照してください。

1 台のコンピュータへの全 BlackBerry Enterprise Server コンポーネントのインストール

評価を設定したい場合や、少人数のユーザー用に BlackBerry® Enterprise Server の簡易インストールを実行したい場合は、1 台のコンピュータにすべての BlackBerry Enterprise Server コンポーネントをインストールすることができます。

インストール中に、BlackBerry MDS Integration Service を含むすべての BlackBerry Enterprise Server コンポーネントを 1 台のコンピュータにインストールするかどうかを選択できます。BlackBerry MDS Integration Service は、BlackBerry デバイスでエンタープライズアプリケーションを使用する場合にのみ必要になります。

BlackBerry Attachment Service のインストール

BlackBerry® Attachment Service は、サポートされている添付ファイルを、ユーザーが BlackBerry デバイスで表示できる形式に変換します。

BlackBerry Attachment Service が使用するシステムリソースは、一度に大量の変換要求を処理するときに増加する場合があります。メッセージ配信に影響を与えることなく、同時に処理できる変換要求の数を増やすには、BlackBerry Attachment Service を別のコンピュータにインストールします。

BlackBerry® Enterprise Server の複数のインスタンスを単一の BlackBerry Attachment Service に接続できます。

BlackBerry Attachment Service を別のコンピュータにインストールする場合は、BlackBerry Attachment Service と BlackBerry Controller をインストールします。BlackBerry Controller は、BlackBerry Attachment Service を監視し、応答が停止した場合にこのサービスを再開します。

BlackBerry Collaboration Service のインストール

BlackBerry® Collaboration Service は、インスタントメッセージングサーバーと BlackBerry デバイスのコラボレーションクライアント間の暗号化接続を提供します。

BlackBerry Collaboration Service がより多くの要求に回答できるように、使用できるソケットの数を最大限に増やしたい場合は、BlackBerry Collaboration Service を別のコンピュータに単独でインストールすることができます。

BlackBerry Collaboration Service を別のコンピュータにインストールする場合は、BlackBerry Collaboration Service と BlackBerry Controller をインストールします。BlackBerry Controller は、BlackBerry Collaboration Service を監視し、応答が停止した場合にこのサービスを再開します。

BlackBerry® Enterprise Server の複数のインスタンスを単一の BlackBerry Collaboration Service に接続できます。

BlackBerry Collaboration Service は、各インスタントメッセージ環境によって異なります。例えば、Windows® Messenger 用の BlackBerry Collaboration Service と、IBM® Lotus® Sametime® 用の BlackBerry Collaboration Service は異なっています。使用環境にインストールできる BlackBerry Collaboration Service は 1 つだけです。ユーザーが BlackBerry デバイスで使用できるコラボレーションクライアントは 1 種類のみです。

BlackBerry Manager のインストール

管理者は、BlackBerry® Manager を使用して BlackBerry® Domain を管理できます。BlackBerry Domain は、単一の BlackBerry Configuration Database と、それを使用するすべての BlackBerry® Enterprise Server インスタンスで構成されています。

BlackBerry Manager は、他の BlackBerry Enterprise Server コンポーネントと一緒にインストールすることも、単独で管理者用コンピュータにインストールすることもできます。管理者の数が多かったり、管理者が BlackBerry Enterprise Server コンピュータにアクセスできない場合は、BlackBerry Manager を管理者用コンピュータにインストールしてください。

BlackBerry MDS Connection Service のインストール

BlackBerry® MDS Connection Service は、企業イントラネットまたはインターネット上のオンラインコンテンツやアプリケーションへのアクセスを、ユーザーに提供します。

BlackBerry MDS Connection Service が使用するシステムリソースは、コンテンツ要求を処理するときに増加する場合があります。メッセージ配信に対する影響を最小限に抑えるには、BlackBerry MDS Connection Service を単独で別のコンピュータにインストールします。

BlackBerry® Enterprise Server の複数のインスタンスを単一の BlackBerry MDS Connection Service に接続できます。

BlackBerry MDS Connection Service を別のコンピュータにインストールする場合は、BlackBerry MDS Connection Service と BlackBerry Controller をインストールします。BlackBerry Controller は BlackBerry MDS Connection Service を監視し、応答が停止した場合にこのサービスを再開します。

BlackBerry MDS Integration Service のインストール

BlackBerry® MDS Integration Service は、BlackBerry デバイスの BlackBerry MDS Runtime Application とエンタープライズアプリケーション間の接続を提供します。

BlackBerry MDS Integration Service が使用するシステムリソースは、コンテンツ要求を処理するときに増加する場合があります。メッセージ配信に対する影響を最小限に抑えるには、BlackBerry MDS Integration Service を単独で別のコンピュータにインストールします。

BlackBerry® Enterprise Server の複数のインスタンスを単一の BlackBerry MDS Integration Service に接続できます。

BlackBerry MDS Integration Service を別のコンピュータにインストールする場合は、BlackBerry MDS Integration Service と BlackBerry Controller をインストールします。BlackBerry Controller は、BlackBerry MDS Integration Service を監視し、応答が停止した場合にサービスを再開します。

BlackBerry MDS Integration Service には BlackBerry MDS Application Repository が必要です。BlackBerry MDS Application Repository は、インストール中に、セットアップアプリケーションによってデータベースサーバーにインストールされます。BlackBerry MDS Integration Service の各インスタンスは、1 つの BlackBerry MDS Application Repository をサポートします。

BlackBerry Router のインストール

BlackBerry® Router は、ワイヤレスネットワークに接続し、BlackBerry デバイス間でのデータのやり取りを行います。

BlackBerry Router は、他の BlackBerry® Enterprise Server コンポーネントと一緒にインストールすることも、単独で別のコンピュータにインストールすることもできます。BlackBerry Router を DMZ でセットアップする場合、または BlackBerry Router の複数のスタンバイインスタンスを、プライマリの BlackBerry Router が使用不可能になったときのためのフェイルオーバーコンポーネントとしてインストールする場合は、BlackBerry Router を別のコンピュータにインストールします。

BlackBerry® Enterprise Server の複数のインスタンスを単一の BlackBerry Router に接続できます。

BlackBerry Router を別のコンピュータにインストールする場合は、BlackBerry Router と BlackBerry Controller をインストールします。BlackBerry Controller は、BlackBerry Router を監視し、応答が停止した場合にこのルーターを再開します。

Hosted BlackBerry Enterprise Server のインストール

Hosted BlackBerry® Enterprise Server を使用すると、他の組織(中小企業など)が、BlackBerry® Enterprise Server を使用できるようになります。企業環境で Hosted BlackBerry Enterprise Server を設定すると、1 つまたは複数の組織がサービスを利用できるようになります。

Hosted BlackBerry Enterprise Server をインストールする場合のインストールプロセスと要件は、BlackBerry Enterprise Server をインストールする場合と同じです。Hosted BlackBerry Enterprise Server には BlackBerry Enterprise Server のすべてのコンポーネントが含まれていますが、ライセンスの形態は異なります。

ホスト環境を設定する方法に応じて、インストール後に追加の設定が必要になる可能性があります。

システム要件

2

ハードウェア要件の算定の詳細については、www.blackberry.com/go/serverdocs にアクセスし、『*BlackBerry Enterprise Server Capacity Calculator*』(BlackBerry Enterprise Server の容量計算)および『*BlackBerry Enterprise Server パフォーマンスベンチマーク*』を参照してください。

システム要件 : BlackBerry Enterprise Server

項目	要件
オペレーティングシステム	次のいずれかのオペレーティングシステム： <ul style="list-style-type: none">Windows® 2000 SP4 Server または Advanced ServerWindows Server® 2003 以降Windows Server 2003 以降(64 ビット)Windows Server 2003 R2 SP2Windows Server 2003 R2 SP2(64 ビット)Windows® Small Business Server 2003 Standard または Premium
メッセージングサーバー	BlackBerry® Enterprise Server をインストールしようとしている物理的な場所の近くに、次のメッセージングサーバーがインストールされている： <ul style="list-style-type: none">Microsoft® Exchange バージョン 5.5Microsoft Exchange 2000Microsoft Exchange 2003 以降Microsoft Exchange 2007Microsoft Exchange 混合環境(Microsoft Exchange バージョン 5.5、Microsoft Exchange 2000、Microsoft Exchange 2003、Microsoft Exchange 2007 の任意の組み合わせ)Microsoft® Solution for Hosted Messaging and Collaboration バージョン 3.5
メッセージングサーバー用システムツール	BlackBerry Enterprise Server をホストしているコンピュータに次のいずれかのシステムツールがインストールされている： <ul style="list-style-type: none">Microsoft Exchange バージョン 5.5 Administrator

項目	要件
	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Exchange 2000 System Manager Microsoft Exchange 2003 System Manager Microsoft Exchange Server MAPI Client および CDO 1.2.1 Microsoft Exchange Server MAPI Client および CDO 1.2.1、または Microsoft Exchange 2003 SP2 System Tools(Microsoft Exchange 2007 をサポートする場合)
メッセージングサーバー用システムツールの Microsoft Exchange Organization	メッセージングサーバーと同じ Microsoft Exchange Organization
CDO ライブラリのバージョン	組織の使用環境内で最新バージョンの Microsoft Exchange がサポートする最新バージョン
カレンダーのユニコードサポート	次の Microsoft ホットフィックスがインストールされている (Microsoft Exchange 2003 をサポートする場合) : <ul style="list-style-type: none"> 913643(組織のメッセージングサーバー) 923537(BlackBerry Enterprise Server をホストしているコンピュータ)
Internet Service Manager	Microsoft® IIS の Internet Service Manager コンポーネント (Microsoft Exchange 2007 をサポートする場合)
データベース管理システム	次のいずれかのデータベース管理システム : <ul style="list-style-type: none"> MSDE 2000 Microsoft® SQL Server® 2000 SP4 Microsoft SQL Server 2005 以降 Professional、Enterprise、または Express Microsoft SQL Server 2005 以降(64 ビット)
照合設定	データベースサーバーで次の条件を満たしている (Microsoft SQL Server をサポートする場合) : <ul style="list-style-type: none"> 照合設定がデフォルトの大文字と小文字を区別しない設定になっている BlackBerry Configuration Database の照合設定がデフォルトの大文字と小文字を区別しない設定になっている
リモートデータベース条件	名前付きパイプおよび TCP/IP ネットワークプロトコルが有効

項目	要件
データアクセスコンポーネント	BlackBerry Enterprise Server または BlackBerry Configuration Database をホストしているコンピュータ上のデータアクセスコンポーネントが次のいずれか : <ul style="list-style-type: none"> MDAC バージョン 2.8 Security Patch MS04-003(バージョン 2000.85.1025.00) MDAC version 2.8.2(バージョン 2000.86.1830.00) (Windows Server 2003 SP1 に付属)
BlackBerry MDS Integration Service のデータベース条件	次の条件を満たすデータベースサーバー : <ul style="list-style-type: none"> BlackBerry Configuration Database のホスト 混合モード認証をサポート
Microsoft® .NET Framework	Microsoft .NET Framework バージョン 1.1 SP1 のローカライズバージョン(英語以外の言語をサポートする場合)
インスタントメッセージングサーバー	次のいずれかのインスタントメッセージングサーバー : <ul style="list-style-type: none"> IBM® Lotus® Sametime® バージョン 6.5.1 Community Server (休止モードを使用するにはバージョン 6.5.1 以降が必要) IBM Lotus Sametime バージョン 7.0 Community Server IBM Lotus Sametime バージョン 7.5 Community Server IBM Lotus Sametime バージョン 8.0 Community Server Microsoft® Office Live Communications Server 2005 (Microsoft® Office Communicator と休止モードを使用するには SP1 が必要) Microsoft® Office Communications Server 2007 Standard または Enterprise Novell® GroupWise® Messenger バージョン 2.0.1 以降
ブラウザ	次が設定されている Microsoft® Internet Explorer® : <ul style="list-style-type: none"> Java® または JavaScript® が有効 エンコーディングされた Web ページを正しく表示できる言語の設定
メディアプレーヤー	Windows Media® Player バージョン 9 以降(オーディオ添付ファイルをサポートする場合)
ネットワーク隣接性	BlackBerry Enterprise Server とメッセージングサーバー間で高速で切り替えられる接続

項目	要件
ファイアウォール	<p>次の条件を満たすファイアウォールまたはプロキシファイアウォール :</p> <ul style="list-style-type: none"> BlackBerry Enterprise Server がポート 3101 を使用して外部サーバーへの送信、双方向 TCP/IP 接続を開始することをサポート DNS を使用したインターネットアドレス解決をサポート プロキシファイアウォール用プロキシサーバーが透過的

システム要件 : BlackBerry Attachment Service

BlackBerry® Attachment Service を BlackBerry® Enterprise Server とは別のコンピュータにインストールする場合には、次のシステム要件が適用されます。

項目	要件
オペレーティングシステム	<p>次のいずれかのオペレーティングシステム :</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows® 2000 SP4 (Server または Advanced Server) Windows Server® 2003 以降 Windows Server 2003 以降 (64 ビット) Windows Server 2003 R2 SP2 Windows Server 2003 R2 SP2 (64 ビット) Windows® XP Professional SP2
メディアプレーヤー	Windows Media® Player バージョン 9 以降 (オーディオ添付ファイルをサポートする場合)
ブラウザ	<p>次が設定されている Microsoft® Internet Explorer® :</p> <ul style="list-style-type: none"> Java® または JavaScript® が有効 エンコーディングされた Web ページを正しく表示できる言語の設定

システム要件 : BlackBerry Manager

BlackBerry® Manager を BlackBerry® Enterprise Server とは別のコンピュータにインストールする場合には、次のシステム要件が適用されます。

項目	要件
オペレーティングシステム	次のいずれかのオペレーティングシステム : <ul style="list-style-type: none"> Windows® 2000 SP4(Server、Advanced Server、または Professional) Windows Server® 2003 以降 Windows Server 2003 以降(64 ビット) Windows Server 2003 R2 SP2 Windows Server 2003 R2 SP2(64 ビット) Windows® XP Professional SP2 Windows® Small Business Server 2003(Standard Edition または Premium Edition)
メッセージングサーバーシステム ツール	次のいずれかのメッセージングサーバーシステムツール : <ul style="list-style-type: none"> Microsoft® Exchange バージョン 5.5 Administrator Microsoft Exchange 2000 System Manager Microsoft Exchange 2003 System Manager Microsoft Exchange Server MAPI Client および CDO 1.2.1 Microsoft Exchange Server MAPI Client および CDO 1.2.1、または Microsoft Exchange 2003 SP2 System Tools(Microsoft Exchange 2007 の場合)
メッセージングサーバーシステム ツールの Microsoft Exchange Organization	メッセージングサーバーと同じ Microsoft Exchange Organization
メッセージングサーバーシステム ツールのバージョン	メッセージングサーバーと同じバージョン
CDO ライブラリのバージョン	使用環境内で最新バージョンの Microsoft Exchange がサポートする最新バージョン
Internet Service Manager	Microsoft® Internet Information Services の Internet Service Manager コンポーネントがインストール済み(Microsoft Exchange 2007 をサポートする場合)
Microsoft® .NET Framework	Microsoft .NET Framework バージョン 1.1 SP1 のローカライズバージョン(英語以外の言語をサポートする場合)
ブラウザ	次が設定されている Microsoft® Internet Explorer® : <ul style="list-style-type: none"> Java® または JavaScript® が有効

項目	要件
	<ul style="list-style-type: none"> エンコーディングされた Web ページを正しく表示できる言語の設定
データアクセスコンポーネント	次のいずれかのデータアクセスコンポーネント : <ul style="list-style-type: none"> MDAC バージョン 2.8 Security Patch MS04-003(バージョン 2000.85.1025.00) MDAC バージョン 2.8 SP2(バージョン 2000.86.1830.00)
プリンタとファイルの共有	プリンタとファイルの共有が有効(BlackBerry デバイスの実装をサポートする場合)
USB ハブ	USB 1.1 対応ハブをサポートする USB ドライバ(ハブを使用する BlackBerry デバイスの実装をサポートする場合)

システム要件 : BlackBerry MDS Connection Service

BlackBerry® MDS Connection Service を BlackBerry® Enterprise Server とは別のコンピュータにインストールする場合には、次のシステム要件が適用されます。

項目	要件
オペレーティングシステム	次のいずれかのオペレーティングシステム : <ul style="list-style-type: none"> Windows® 2000 SP4(Server、Advanced Server、または Professional) Windows Server® 2003 以降 Windows Server 2003 以降(64 ビット) Windows Server 2003 R2 SP2 Windows Server 2003 R2 SP2(64 ビット) Windows® XP Professional SP2 Windows® Small Business Server 2003(Standard Edition または Premium Edition)
メッセージングサーバーアプリケーション	次のいずれかのアプリケーション(BlackBerry Enterprise Server バージョン 3.5 および BlackBerry Enterprise Server バージョン 3.6 をサポートする場合) : <ul style="list-style-type: none"> Microsoft® Exchange バージョン 5.5 Administrator Microsoft Exchange 2000 System Manager

項目	要件
	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Exchange 2003 System Manager Microsoft Exchange Server MAPI Client および CDO 1.2.1 Microsoft Exchange Server MAPI Client および CDO 1.2.1、または Microsoft Exchange 2003 SP2 System Tools(Microsoft Exchange 2007 の場合)
RSA® Authentication Agent	Windows 対応の RSA Authentication Agent バージョン 5.0(強化されたネットワークの認証をサポートする場合)

システム要件 : BlackBerry MDS Integration Service

BlackBerry® MDS Integration Service を BlackBerry® Enterprise Server とは別のコンピュータにインストールする場合には、次のシステム要件が適用されます。

項目	要件
オペレーティングシステム	次のいずれかのオペレーティングシステム : <ul style="list-style-type: none"> Windows® 2000 SP4(Server または Advanced Server) Windows Server® 2003 以降 Windows Server 2003 以降(64 ビット) Windows Server 2003 R2 SP2 Windows Server 2003 R2 SP2(64 ビット) Windows® XP Professional SP2
データベース条件	BlackBerry Configuration Database のホストであるデータベースサーバー

システム要件 : BlackBerry Router

BlackBerry® Router を BlackBerry® Enterprise Server とは別のコンピュータにインストールする場合には、次のシステム要件が適用されます。

項目	要件
オペレーティングシステム	次のいずれかのオペレーティングシステム : <ul style="list-style-type: none"> Windows® 2000 SP4(Server または Advanced Server)

項目	要件
	<ul style="list-style-type: none"> Windows Server® 2003 以降 Windows Server 2003 以降(64 ビット) Windows Server 2003 R2 SP2 Windows Server 2003 R2 SP2(64 ビット) Windows® XP Professional SP2
ファイアウォール	<p>次の条件を満たすファイアウォールまたはプロキシファイアウォール：</p> <ul style="list-style-type: none"> BlackBerry Router がポート 3101 を使用して外部サーバーへの送信、双方向 TCP/IP 接続を開始することをサポート DNS を使用したインターネットアドレス解決をサポート プロキシファイアウォール用プロキシサーバーが透過的

オプションの使用環境および機能のシステム要件

項目	説明
仮想環境	<p>BlackBerry® Enterprise Server およびそのコンポーネントは、次の仮想環境をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> VMware® ESX Server バージョン 2.5.2 以降 VMware ESX Server バージョン 3.0.1 VMware ESX Server バージョン 3.5
Windows® Messenger	<p>MSMQ バージョン 3.0 がインストールされている場合、BlackBerry Collaboration Service は Windows Messenger をサポートします。Windows Server® 2003 とは別にインストールする場合は、デフォルトの Microsoft® Active Directory® Integration および Triggers サブコンポーネントを選択解除し、Common サブコンポーネントのみ選択します。</p>
Windows Messenger (TLS 使用)	<p>次の証明書のいずれか 1 つが、BlackBerry Collaboration Service をホストしているコンピュータにインストールされている場合、BlackBerry Collaboration Service は、TLS での Windows Messenger の使用をサポートします。</p>

項目	説明
	<ul style="list-style-type: none"> ・ TLS 証明書(組織のインスタントメッセージングサーバーが Microsoft® Office Live Communications Server 2005 の場合) ・ コンピュータアカウントのサーバー認証証明書(組織のインスタントメッセージングサーバーが Microsoft Office Live Communications Server 2005 SP1 の場合)
IBM® Lotus® Sametime®	BlackBerry Collaboration Service をホストしているコンピュータの IP アドレスを IBM Lotus Sametime サーバー上の CommunityConnectivity ドキュメントに追加する場合、BlackBerry Collaboration Service は IBM Lotus Sametime をサポートします。
Novell® GroupWise® Messenger	Novell GroupWise Messenger サーバーで Novell GroupWise Messenger エージェントに対する SSL 認証を有効にしている場合、BlackBerry Collaboration Service は Novell GroupWise Messenger をサポートします。
Microsoft® Office Communicator Web Access サーバー(TLS 使用)	<p>次の証明書のいずれか 1 つが、BlackBerry Collaboration Service をホストしているコンピュータにインストールされている場合、BlackBerry Collaboration Service は、TLS での Microsoft Office Communicator Web Access の使用をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ MTLS 証明書(組織のインスタントメッセージングサーバーが Microsoft Office Live Communications Server 2005 または Microsoft Office Communications Server 2007 の場合) ・ コンピュータアカウントのサーバー認証証明書(組織のインスタントメッセージングサーバーが Microsoft Office Live Communications Server 2005 SP1 の場合)
Microsoft Office Communicator Web Access 2007 および AJAX Service	<p>組織の Microsoft Office Communicator Web Access サーバーに仮想サーバーをインストールしている場合、BlackBerry Collaboration Service は、次の条件で Microsoft Office Communicator Web Access 2007 サーバーおよび AJAX Service をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ すべての IP アドレスが未割り当て ・ オプションとして HTTPS ブラウザ接続をサポート ・ インターネットアクセスのみ
Microsoft Office Communicator Web Access 2005 サーバーおよび AJAX Service	BlackBerry Collaboration Service は、次の条件で Microsoft Office Communicator Web Access 2005 サーバーおよび AJAX Service をサポートします。

項目	説明
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以下の Microsoft ホットフィックスが http://support.microsoft.com からインストールされている： <ul style="list-style-type: none"> ・ 911996(組織の Microsoft Office Live Communications Server) ・ 915066(組織の Microsoft Office Communicator Web Access サーバー) ・ 組織の Microsoft Office Communicator Web Access サーバーにインストールされている仮想サーバーが次の条件を満たしている： <ul style="list-style-type: none"> ・ すべての IP アドレスが未割り当て ・ フォームベースの認証のみ使用 ・ オプションとして HTTPS ブラウザ接続をサポート ・ cwaauth.dll ファイルおよび ajax.dll ファイルに対応する ISAPI フィルタ ・ インターネットアクセスのみ
強化されたネットワーク認証	BlackBerry Enterprise Server およびそのコンポーネントは、Windows® 対応の RSA® Authentication Agent バージョン 5.0 をサポートします。
SNMP 監視	BlackBerry Enterprise Server およびそのコンポーネントは SNMP サービスをサポートします。
リモートアクセス	BlackBerry Enterprise Server およびそのコンポーネントは、次のアプリケーションを使用するリモートアクセスをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows Server 2000 で使用するターミナルサービス(リモート管理モードでインストールされた場合) ・ Windows Server 2003 で使用する Microsoft® リモートデスクトップ接続
HTML メール	BlackBerry Enterprise Server およびそのコンポーネントは、コンピュータの地域と言語の設定で次のオプションが選択された日本語環境において、HTML 形式のメールをサポートしています。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 複合文字や右から左方向に書く言語のファイルをインストールする ・ 東アジア言語のファイルをインストールする

サポートされない環境

項目	説明
DMZ	BlackBerry Router を除き、BlackBerry® Enterprise Server およびそのコンポーネントは、DMZ でのインストールをサポートしません。
メッセージングサーバー	BlackBerry Enterprise Server およびそのコンポーネントは、同じコンピュータでのメッセージングサーバーのインストールをサポートしません。
メールアプリケーション	BlackBerry Enterprise Server およびそのコンポーネントは、同じコンピュータでのメールアプリケーションのインストールをサポートしていません。
Microsoft® SQL Server® 2005 Express データベース	BlackBerry MDS Integration Service データベースは、Microsoft SQL Server 2005 Express データベースをサポートしません。

Microsoft Exchange 5.5、Microsoft Exchange 2000、または Microsoft Exchange 2003 のメッセージング環境の設定

3

Microsoft Windows アカウントおよびメールボックスの作成

Microsoft® Active Directory® サービスで、BlackBerry® Enterprise Server および BlackBerry Manager 用の Microsoft® Windows® アカウントおよびメールボックスを作成、設定する必要があります。これにより、Microsoft Exchange メッセージングサーバーを認証できます。

作成された Microsoft Windows アカウントを表示して確認できない場合があります。

送信者権限と BlackBerry Enterprise Server の詳細については、www.blackberry.com で KB04707 を参照してください。

複数のユーザーアカウントに送信者権限を割り当てる方法については、www.support.microsoft.com で記事 912918 を参照してください。

1. Microsoft Windows ドメイン内のコンピュータのタスクバーで、[スタート] > [すべてのプログラム] > [Microsoft Exchange] > [Active Directory ユーザーとコンピュータ]の順にクリックします。
2. 次の属性でアカウントを作成します。
 - ・ **名前** : BESAdmin
 - ・ **ユーザーの場所** : Microsoft Exchange メールボックスを作成
 - ・ **グループメンバーシップ** : Domain User
3. Active Directory ドメインのユーザーコンテナ内のすべてのユーザーアカウントに対する送信者権限を、このアカウントに割り当てます。
4. テストメッセージを送信して新しいメールボックスをアクティブにします。

Windows アカウントの権限の設定

BlackBerry® Enterprise Server コンポーネントをインストールするコンピュータごとに、Windows® コンポーネントをインストールするために使用する BlackBerry Enterprise Server アカウントの権限を設定する必要があります。

1. タスクバーで、[スタート] > [すべてのプログラム] > [管理ツール] > [ローカルセキュリティポリシー]の順にクリックします。
2. Windows アカウントに、次の権限を設定します。
 - ・ ローカルの権限でログオン(デフォルトで割り当てられていない場合)
 - ・ サービスとしてログオン

3. タスクバーで、[スタート] > [すべてのプログラム] > [管理ツール] > [コンピュータの管理]の順にクリックします。
4. ローカルの Administrators グループに Windows アカウントを追加します。

Microsoft Windows アカウントの Microsoft Exchange 権限の設定

Microsoft Windows アカウント用の Microsoft Exchange バージョン 5.5 の権限設定

BlackBerry® Enterprise Server または BlackBerry Manager をインストールするコンピュータごとに、インストールを実行するために使用する Microsoft® Exchange アカウントの Microsoft® Windows® 権限を設定する必要があります。

適切な権限がないと、BlackBerry Enterprise Server は機能しません。

Microsoft Exchange を使用して、サイトコンテナおよび設定コンテナの両方で、Microsoft Windows アカウントにサービスアカウント管理者権限を設定します。

Microsoft Exchange アカウントの Microsoft Windows 2000 または 2003 の権限の設定

BlackBerry® Enterprise Server または BlackBerry Manager をインストールするコンピュータごとに、インストールを実行するために使用する Microsoft® Exchange アカウントの Microsoft® Windows® 権限を設定する必要があります。

適切な権限がないと、BlackBerry Enterprise Server は機能しません。

1. Microsoft Exchange 2000 または 2003 System Manager を使用して、管理グループの最小アクセスレベルを持つ Exchange 管理者(参照のみ可)の権限を設定します。
2. サーバーレベルでは、次の権限を設定します。
 - ・ 送信者
 - ・ 受信者
 - ・ インフォメーションストアの管理

ワイヤレスカレンダー同期に関する Microsoft Exchange の制限事項の特定と解決

メッセージング環境に影響を与える可能性のある Microsoft® Exchange の制限事項の内容を確認し、これに対応するホットフィックスをインストールする必要があります。複数のメッセージングサーバーで構成されるメッセージング環境では、その環境内で最も新しいバージョンの Microsoft Exchange ソフトウェアに該当する制限事項を解決してください。

適切なホットフィックスがインストールされていないと、BlackBerry® Enterprise Server は機能しません。

1. 以下のどの Microsoft の記事がご使用の環境に該当するかを確認するには、次のサイトにアクセスしてください：www.support.microsoft.com：

Microsoft Exchange ツール	Microsoft の記事
Microsoft Exchange バージョン 5.5 Administrator	<ul style="list-style-type: none"> ・ 312273 ・ 818709
Microsoft Exchange 2000 System Manager	<ul style="list-style-type: none"> ・ 314606 ・ 824960
Microsoft Exchange 2003 System Manager	<ul style="list-style-type: none"> ・ 823343 ・ 894470

2. ご使用の環境が、該当する制限事項で説明されている要件を満たしているかを確認します。
3. BlackBerry Enterprise Server および BlackBerry Manager をインストールするコンピュータに、制限事項に対応するホットフィックスをダウンロードし、インストールします。

Microsoft Exchange 2007 メッセージング環境 4 の設定

Microsoft Exchange 2007 アカウントおよびメールボックスの作成

開始前の必要事項:

- ・ パブリックフォルダデータベースを作成して、旧バージョンの Microsoft® Outlook® をサポートするよう Microsoft® Exchange を設定する必要があります。旧バージョンの Microsoft Outlook のサポートの詳細については、<http://support.microsoft.com> で記事 555851 を参照するか、または technet.microsoft.com で記事 123694、124270、397221、および 691120 を参照してください。
 - ・ アカウント作成権限を持つ管理者である必要があります。
1. Microsoft Exchange をホストするコンピュータで、アカウント作成権限を持つ管理者としてログインします。
 2. Microsoft Exchange 管理コンソールを開きます。
 3. Microsoft Exchange アカウントを次の名前で作成します：**BESAdmin**。

Microsoft Exchange 2007 アカウントの Microsoft Windows 権限の設定

BlackBerry® Enterprise Server または BlackBerry Manager をインストールするコンピュータごとに、インストールを実行するために使用する Microsoft® Exchange アカウントのローカルセキュリティポリシー権限を設定する必要があります。

適切な権限がないと、BlackBerry Enterprise Server は機能しません。

1. [マイコンピュータ]を右クリックします。
2. [管理]をクリックします。
3. 左ペインで、[ローカルユーザーとグループ]を展開します。
4. グループフォルダに移動します。
5. 右ペインで、[管理者]をダブルクリックします。
6. [追加]をクリックします。
7. [選択するオブジェクト名を入力してください]フィールドで、「BESAdmin」と入力します。
8. [OK]をクリックします。

9. **[適用]**をクリックします。
10. **[OK]**をクリックします。

Microsoft Exchange アカウント用の Microsoft Exchange 2007 の権限設定

1. Microsoft® Exchange Management Shell をホストするコンピュータで、Microsoft Exchange Management Shell を開きます。
2. 次の操作のいずれかを実行します。
 - ・ Microsoft Exchange サーバーのローカルでコマンドを実行している場合は次のように入力します。`add-exchangeadministrator "BESAdmin" -role ViewOnlyAdmin`。
 - ・ 別のコンピュータからコマンドを実行している場合は次のように入力します。`get-mailboxserver "メッセンジングサーバー名" | add-exchangeadministrator "BESAdmin" -role ViewOnlyAdmin`。
3. 次のコマンドを入力します。`get-mailboxserver "メッセンジングサーバー名" | add-adpermission -user "BESAdmin" -accessrights ExtendedRight -extendedrights Send-As, Receive-As, ms-Exchange-Store-Admin`。

Microsoft Exchange 2007 環境での BlackBerry デバイスユーザーによるメール送信の有効化

1. Windows® ドメイン内のコンピュータのタスクバーで、**[スタート]** > **[管理ツール]** > **[Active Directory ユーザーとコンピュータ]**の順をクリックします。
2. **[表示]**メニューで**[拡張機能]**をクリックします。
3. ドメインルートを右クリックします。**[プロパティ]**をクリックします。
4. **[セキュリティ]**タブで**[詳細設定]**をクリックします。
5. **[追加]**をクリックします。
6. 作成した Microsoft® Exchange アカウント名を入力します(例 : BESAdmin)。
7. **[名前の確認]**をクリックします。
8. **[OK]**をクリックします。
9. **[適用先]**ドロップダウンリストで、**[ユーザーオブジェクト]**をクリックします。
10. **[アクセス許可]**列で**[送信者]**チェックボックスを選択します。
11. **[適用]**をクリックします。
12. **[OK]**をクリックします。

データベース接続の設定

5

BlackBerry® Enterprise Server は、Microsoft® Windows® の認証またはデータベース認証を使用して、Microsoft® SQL Server® 上の BlackBerry Configuration Database に接続することができます。Microsoft Windows 認証を使用している場合、インストールを実行するために使用した Microsoft Windows アカウントで、BlackBerry Manager が BlackBerry Configuration Database にログインします。

Microsoft SQL Server のデータベース認証を使用している場合は、管理者が提供するデータベース資格情報を使用して、BlackBerry Manager がデータベースを認証します。

Microsoft Windows 認証を使用して BlackBerry Configuration Database に接続しているときの権限の指定

BlackBerry® Enterprise Server のインストールプロセスで、BlackBerry Configuration Database への接続時に Microsoft® Windows® 認証を使用することを選択した場合、使用する Microsoft Windows アカウントにはデータベースサーバーでの権限が必要になります。権限の種類は、選択した BlackBerry Enterprise Server セットアップオプションと、BlackBerry Configuration Database を BlackBerry Enterprise Server と同じコンピュータに作成したのか、別のデータベースサーバーに作成したのかによって異なります。

Microsoft Windows アカウントの MSDE 2000 権限の指定

BlackBerry® Enterprise Server のインストール中に MSDE 2000 をインストールする場合は、追加の権限を指定する必要はありません。BlackBerry Enterprise Server のインストール中に Microsoft® Windows® 認証を選択すると、必要な権限が、インストールを実行するために使用する Microsoft Windows アカウントに自動的に割り当てられます。

Microsoft Windows アカウントへの Microsoft SQL Server 権限の割り当て

次の操作のいずれかを実行します。

- ・ BlackBerry® Enterprise Server と同じコンピュータに BlackBerry® Configuration Database を作成する場合、または BlackBerry MDS Integration Service をインストールする場合は、インストールを実行するために使用する Microsoft® Windows® アカウントにシステム管理者権限を割り当てます。

- ・ 別のコンピュータに BlackBerry Configuration Database を作成する場合は、サーバー管理者権限とデータベース作成者権限を、インストールを実行するために使用する Microsoft Windows アカウントに割り当てます。Microsoft® SQL Server® 2005 を使用している場合は、システム管理者権限を割り当てるか、または SQLAgentUserRole、SQLAgentReaderRole、および SQLAgentOperatorRole のロールをそれぞれ割り当てます。

BlackBerry MDS Integration Service データベースの認証設定

Microsoft® SQL Server® に BlackBerry® MDS Integration Service をインストールした場合、BlackBerry Configuration Database に対して指定したものと同一認証方法およびアカウントがセットアップアプリケーションで使用されます。このアカウントは、BlackBerry MDS Integration Service データベースの権限として、BlackBerry Configuration Database で必要なものと同一権限を必要とします。

BlackBerry Collaboration Service の 持続ソケット接続

6

インスタントメッセージ環境	BlackBerry Collaboration Service の要件
Microsoft® Office Live Communications Server 2005 または Microsoft® Office Communications Server 2007、および TLS 通信プロトコル	各インスタントメッセージセッションに 1 つの持続ソケット接続
Microsoft Office Live Communications Server 2005 または Microsoft Office Communications Server 2007、および TCP 通信プロトコル	各インスタントメッセージセッションに 3 つの持続ソケット接続
Microsoft Office Live Communications Server 2005 または Microsoft Office Communications Server 2007、および HTTPS 通信プロトコル	各インスタントメッセージセッションに 1 つの持続ソケット接続および複数の逐次ソケット接続
IBM® Lotus® Sametime®	1 つの TCP 接続を作成するために 3 つの持続ソケット接続が必要であり、すべてのインスタントメッセージセッションでこの接続を使用
Novell® GroupWise® Messenger	各インスタントメッセージセッションに 1 つの持続ソケット接続

BlackBerry Enterprise Server ソフトウェアのインストール 7

BlackBerry Enterprise Server コンポーネントとともにインストールされるアプリケーション

項目	バージョン	この項目とともにインストールされたコンポーネント
J2SE™ Runtime Environment	5.0 Update 9	すべて
JRE™	1.6	<ul style="list-style-type: none"> ・ BlackBerry® MDS Connection Service ・ BlackBerry Collaboration Service
Microsoft® XML Parser	4.0 SP2	<ul style="list-style-type: none"> ・ BlackBerry Messaging Agent ・ BlackBerry Attachment Service ・ BlackBerry Manager ・ BlackBerry Router
Microsoft® .NET Framework	1.1 または 1.1 SP1	<ul style="list-style-type: none"> ・ BlackBerry Messaging Agent ・ BlackBerry Manager ・ BlackBerry Collaboration Service
MSDE データベース	2000	BlackBerry® Enterprise Server

BlackBerry Enterprise Server をインストールする前に

項目	要件
BlackBerry® Enterprise Server インストールメディアからの資格 情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ CAL キー ・ SRP ID ・ SRP キー ・ SRP ホスト

項目	要件
使用環境のインストール資格情報	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータ名とインスタントメッセージングサーバーのポート番号(適用できる場合は、AJAX サービスをインストールする仮想サーバー名とポート番号を使用します) プロキシサーバーのコンピュータ名およびポート番号(オプション)
ウイルス対策およびスパム対策ソフトウェアアプリケーションの許可リスト	blackberry.net ドメインを、メッセージングサーバーまたはゲートウェイで使用するウイルス対策およびスパム対策ソフトウェアアプリケーションの許可リストに追加します。

BlackBerry Enterprise Server ソフトウェアのインストール

インストールを完了するには、コンピュータの再起動が必要になります。

プロキシサーバーへの接続設定に pac ファイルを使用している場合は、インストールの完了後にそのファイルを指定することができます。

1. 作成した BESAdmin アカウントを使用してコンピュータにログインします。
2. BlackBerry® Enterprise Server のインストールメディアの **setup.exe** ファイルをダブルクリックします。
3. 画面に表示される手順を完了します。
4. コンピュータを再起動するようプロンプトが表示されたら、**[はい]**をクリックします。
5. 手順 1 で使用したものと同一アカウントでコンピュータにログインし、セットアップアプリケーションを起動します。
6. 画面に表示される手順を完了します。

終了後の必要事項: 次の操作を実行します。

- ・ BlackBerry Collaboration Service がインストールされている場合は、コラボレーションクライアントを www.blackberry.com/support/downloads からダウンロードし、インストールします。
- ・ MSDE 2000 がインストールされている場合は、sa アカウントパスワードを更新します。詳細については、www.support.microsoft.com にアクセスし、記事 322336 を参照してください。
- ・ インストール時に BlackBerry Configuration Database を Microsoft® SQL Server® で構成した場合、BlackBerry Configuration Database の照会設定が、デフォルトの設定である大文字と小文字を区別しない設定であることを確認してください。

BlackBerry Enterprise Server のインストールの確認

1. Windows® Services で BlackBerry® Enterprise Server サービスが実行中であることを確認します。
2. Windows Event Viewer とログファイル(<drive>:\Program Files\Research In Motion\BlackBerry Enterprise Server\Log)で、エラーメッセージを確認します。
トラブルシューティングについては、www.blackberry.com/support を参照してください。
3. BlackBerry Manager でテストユーザーのアカウントを追加します。
テストユーザーが正常に追加されると、BlackBerry Enterprise Server から BlackBerry Configuration Database への接続が確立され、メッセージングサーバーが開きます。
4. BlackBerry MDS Connection Service をインストールした場合は、http://<BES_host>:8080 を参照してください。
ステータスページが表示されれば、BlackBerry MDS Connection Service は正常に実行されています。

BlackBerry データベース通知システムのインストール

BlackBerry® データベース通知システムは、BlackBerry® Enterprise Server が BlackBerry Configuration Database に対して実行するデータベースクエリの数を削減するのに有効です。

BlackBerry Enterprise Server と同じコンピュータで BlackBerry Configuration Database を作成する場合、BlackBerry データベース通知システムは自動的にインストールされます。

別のコンピュータにインストールされたデータベースサーバーで BlackBerry Configuration Database を作成する場合、BlackBerry データベース通知システムは BlackBerry Enterprise Server のインストールプロセスの完了後に手動でインストールできます。

開始前の必要事項: データベースでは、システム管理ロールが必要です。

1. データベースサーバーで、BlackBerry Enterprise Server インストールメディアを開きます。
2. **Tools\DBNS** フォルダにある **RimEsp.dll** ファイルを C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL\Binn にコピーします。
3. Microsoft® SQL Query Analyzer を開きます。
4. Microsoft SQL Query Analyzer のコンソールを使用して、Database\DBInstallScripts\SQLServer\5.0 (BlackBerry Enterprise Server インストールメディア内)に移動します。
5. **NotifyMasterInstall.sql** ファイルを開きます。
6. スクリプトを実行します。
7. **NotifyInstall.sql** ファイルを開きます。
8. 変更 <_DATABASENAME_> を BlackBerry Configuration Database の名前に変更します(例 : BesMgmt)。
9. スクリプトを実行します。

10. Microsoft SQL Query Analyzer で、「Function dbo.xp_RIMxxxx registered」というメッセージが表示されることを確認します。
11. 組織の環境に BlackBerry Configuration Database インスタンスを追加設定するには、手順 1～7 を繰り返します。

インストール後のタスク

8

BlackBerry デバイスのカレンダーでのユニコードテキストサポートの設定(Microsoft Exchange 2003 環境)

開始前の必要事項: Microsoft® Exchange のワイヤレスカレンダー同期用ホットフィックスがインストールされている必要があります。

1. BlackBerry® Enterprise Server で、[スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
2. 「regedit」と入力します。
3. [OK]をクリックします。
4. 左ペインで HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Research In Motion¥BlackBerry Enterprise Server ¥Agents に移動します。
5. **SetLocaleIDs** という DWORD 値を作成します。
6. 値を 1 に設定します。
7. Windows® Services で、BlackBerry Messaging Agent を再起動します。

BlackBerry Attachment Service への接続

BlackBerry® Enterprise Server とは別のコンピュータに BlackBerry® Attachment Service をインストールした場合は、次のタスクを実行します。これらのタスクにより、他の BlackBerry Enterprise Server コンポーネントが BlackBerry Attachment Service に確実に接続できるようになります。

BlackBerry MDS Connection Service と BlackBerry Attachment Service の接続

BlackBerry® Attachment Service を BlackBerry MDS Connection Service と別のコンピュータにインストールしている場合は、次のタスクを実行します。

1. BlackBerry MDS Connection Service をホストするコンピュータで、C:¥Program Files¥Research In Motion¥BlackBerry Enterprise Server¥MDS¥Servers¥Instance¥config に移動します。
2. テキストエディタで **rimpublic.property** を開きます。
3. ファイルの最後に以下を入力します。

```
Attachment.Server.host=<attachment_server_hostname>
```

```
Attachment.Server.port.asp=1900
```

Attachment. Server. port. rqp=2000

4. ファイルを保存して閉じます。
5. Microsoft® Windows® のサービス画面で BlackBerry MDS Connection Service を再起動します。
6. 別の BlackBerry MDS Connection Service を BlackBerry Attachment Service に接続するには、手順 1～5 を実行します。
7. BlackBerry Attachment Service をホストするコンピュータで、レジストリエディタを開きます。
8. 左ペインで、HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Research In Motion¥BBAttachServer ¥BBAttachBESExtension に移動します。
9. **AllowRemoteServices** を 1 に変更します。
10. Microsoft Windows のサービス画面で、BlackBerry Attachment Service を再起動します。

BlackBerry Collaboration Service のリモート BlackBerry Attachment Service への接続

ユーザーは、IBM® Lotus® Sametime® 用 BlackBerry® Client を使用して、アドレス帳内の連絡先にファイルを送信できます。BlackBerry デバイスでの表示用にファイルを最適化するには、BlackBerry Collaboration Service が BlackBerry Attachment Service に接続可能である必要があります。BlackBerry Collaboration Service と同じコンピュータに BlackBerry Attachment Service がインストールされていない場合は、BlackBerry Collaboration Service を BlackBerry Attachment Service に接続する必要があります。

1. BlackBerry Collaboration Service をホストするコンピュータで、C:¥Program Files¥Research In Motion¥BlackBerry Enterprise Server¥BBIM¥Servers¥<servername>¥config に移動します。
2. テキストエディタで **rpublic.property** ファイルを開きます。
3. ファイルの最後に以下の行を入力します。

Attachment. Server. host=<attachmentserverhostname>

Attachment. Server. port. asp=1900

Attachment. Server. port. rqp=2000

4. ファイルを保存して閉じます。
5. Windows® Services で、BlackBerry Collaboration Service を再起動します。
6. 別の BlackBerry Collaboration Service を BlackBerry Attachment Service に接続するには、手順 1～5 を実行します。
7. BlackBerry Attachment Service をホストするコンピュータのレジストリエディタで、HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Research In Motion¥BBAttachServer¥BBAttachBESExtension に移動します。
8. **AllowRemoteServices** を 1 に変更します。
9. Microsoft Windows のサービス画面で、BlackBerry Attachment Service を再起動します。

BlackBerry Messaging Agent と BlackBerry Attachment Service の接続

BlackBerry® Attachment Service を BlackBerry® Enterprise Server とは別のコンピュータにインストールしている場合は、次のタスクを実行します。

1. BlackBerry Enterprise Server をホストするコンピュータのタスクバーで、**[スタート]** > **[すべてのプログラム]** > **[BlackBerry Enterprise Server]** > **[BlackBerry Server Configuration]**の順にクリックします。
2. **[Attachment サーバー]**タブの**[設定オプション]**ドロップダウンリストで**[コネクタ設定]**をクリックします。
3. **[サーバー]**フィールドに、BlackBerry Attachment Service をホストしているコンピュータの名前または IP アドレスを入力します。
4. **[サーバー送信ポート]**フィールドに、TCP/IP ポート番号(1024 ~ 65, 535)を入力します。このポート番号は、Attachment Connector が 添付データの要求を BlackBerry Attachment Service に送信する際に使用されます。
5. **[サーバー結果ポート]**フィールドに、TCP/IP ポート番号(1024 ~ 65, 535)を入力します。このポート番号は、BlackBerry Enterprise Server が BlackBerry Attachment Service の変換データをクエリまたは取得する際に使用されます。
6. **[ポーリング時間(秒)]**フィールドに、10 ~ 300 秒の時間を入力します。この時間は、BlackBerry Enterprise Server が、BlackBerry Attachment Service に対して、サイズの大きい添付ファイルの変換がいつ完了するかクエリしてから、添付ファイルが配信可能な状態になるまでの時間です。
7. **[OK]**をクリックします。
8. Microsoft® Windows® のサービス画面で BlackBerry Dispatcher を再起動します。

リモートの BlackBerry Attachment Service と BlackBerry Messaging Agent の接続

BlackBerry® Attachment Service を BlackBerry® Enterprise Server とは別のコンピュータにインストールしている場合は、次のタスクを実行します。

開始前の必要事項: BlackBerry Enterprise Server で BlackBerry Configuration Panel を開き、BlackBerry Enterprise Server が使用するサーバー送信ポートとサーバー結果ポートのポート情報を記録します。

1. BlackBerry Attachment Service をホストするコンピュータのタスクバーで、**[スタート]** > **[すべてのプログラム]** > **[BlackBerry Enterprise Server]** > **[BlackBerry Server Configuration]**の順にクリックします。
2. **[Attachment サーバー]**タブの**[設定オプション]**ドロップダウンリストで**[Attachment サーバー]**をクリックします。

3. **[送信ポート]**フィールドに、BlackBerry Enterprise Server の**[サーバー送信ポート]**フィールドに入力したポート番号と同じポート番号を入力します。
4. **[結果ポート]**フィールドに、BlackBerry Enterprise Server の**[サーバー結果ポート]**フィールドに入力したポート番号と同じポート番号を入力します。
5. **[設定ポート]**フィールドに、管理コンソールで使用される TCP/IP ポート番号(1024 ~ 65,535)を入力します。
6. **[OK]**をクリックします。
7. Microsoft® Windows® のサービス画面で BlackBerry Attachment Service を再起動します。

BlackBerry Collaboration Service が Microsoft Office Communications Server 2007 または Microsoft Office Live Communications Server 2005 に接続できることの確認

BlackBerry® Enterprise Server に BlackBerry Collaboration Service をインストールしたあとで、BlackBerry Collaboration Service が組織のインスタントメッセージングサーバーに接続できることを確認できます。

1. 次の形式の Web アドレスを使用して、Microsoft® Office Communicator Web Access を参照します：
<プロトコル>://<GWA ホストコンピュータ名>.<ドメイン名>:<ポート番号>。(例：https://server01.test.rim.com:444)。BlackBerry Collaboration Service をインストールしたときにインスタントメッセージングサーバーに指定したのと同じホスト名、転送プロトコル、およびポート番号を使用します。組織のインスタントメッセージングサーバーがポート 80 またはポート 443 を使用している場合、ポート番号は任意です。
2. Microsoft Office Communicator Web Access Web クライアントにログインします。

Microsoft Office Communicator Web Access Web クライアントに正常にログインすると、BlackBerry Collaboration Service は組織のインスタントメッセージングサーバーに接続できます。

BlackBerry Manager および Web サービスに対する BlackBerry MDS Integration Service の認証

BlackBerry® MDS Integration Service をインストールしたら、同じコンピュータ上のキーストアに BlackBerry MDS Integration Service 用のデジタル証明書をインストールする必要があります。この証明書により、BlackBerry MDS Integration Service と BlackBerry Manager 間でサーバー認証済みの通信が可能になります。

BlackBerry MDS Integration Service 用の自己署名証明書をインストールすることも、認証局から署名済みのルート証明書を取得し、Java® キーツールを使用してキーストアにインストールすることもできます。自己署名証明書を署名済みのルート証明書と置換することはいつでも可能ですが、定常的に使用する証明書のインストールは、BlackBerry MDS Integration Service のインストール直後に、その証明書を使用する BlackBerry Manager または Web サービスの認証が行われる前に行う必要があります。

BlackBerry MDS Integration Service の証明書をエクスポートして、外部 Web サービスとのクライアント認証を行うこともできます。

Java キーツールの使用方法の詳細については、java.sun.com/javase/6/docs/technotes/tools/windows/keytool.html を参照してください。

BlackBerry MDS Integration Service と BlackBerry Manager の通信の許可

インストール後に BlackBerry® Manager が BlackBerry MDS Integration Service に初めて接続するときに、BlackBerry Manager により、BlackBerry MDS Integration Service 自己署名証明書を表示してインストールするようにプロンプトが表示されます。この証明書により、BlackBerry MDS Integration Service と BlackBerry Manager 間でサーバー認証済みの通信が可能になります。

開始前の必要事項: このタスクは、BlackBerry MDS Integration Service をインストールした直後に実行してください。

1. BlackBerry Manager の左ペインで、BlackBerry MDS Integration Service 名をクリックします。
2. 証明書インストールダイアログボックスで、**[証明書を表示]**をクリックします。
3. 証明書の情報を確認します。
4. **[証明書のインストール]**をクリックします。
5. 画面に表示される手順を完了します。デフォルトの設定を承諾します。
6. プロンプトが表示されたら、**[キャンセル]**をクリックします。

BlackBerry MDS Integration Service と Web サービス間のクライアント認証の許可

BlackBerry® MDS Integration Service 用の自己署名証明書により、BlackBerry MDS Integration Service と Web サービスホスト間のクライアント認証が可能になります。組織の環境にある BlackBerry® MDS Runtime Application が、Web サーバーと通信してアプリケーションデータとアプリケーションの更新を受信するために HTTPS を使用している場合、Web サービスホストに BlackBerry MDS Integration Service の証明書をエクスポートする必要があります。これにより、Web サービスを使用する BlackBerry MDS Runtime Application は、Web サービスへの認証および Web サービスへのアクセスが可能になります。

開始前の必要事項:

- ・ 利用環境内の BlackBerry MDS Runtime Application が使用する Web サービスについて、組織の BlackBerry MDS Runtime 開発者に問い合わせてください。
 - ・ BlackBerry MDS Integration Service 用の自己署名証明書を認証局のルート証明書に置換した場合、Web サービスはルート証明書の権限を信頼して、BlackBerry MDS Integration Service に認証を行います。
1. Microsoft® Internet Explorer® を使用して、コンピュータのキーストアの信頼済みルート証明書権限領域から BlackBerry MDS Integration Service 用の自己署名証明書をエクスポートします。
 2. 自己署名証明書を BlackBerry MDS Runtime Application が使用する Web サービスサーバーに送信します。
 3. 証明書が Web サービスサーバーの信頼済みキーストアにインストールされたことを確認します。

終了後の必要事項:

- ・ 複数の BlackBerry MDS Integration Service サーバーがインストールされている場合は、各 BlackBerry MDS Integration Service に対してそれぞれ証明書をエクスポートします。
- ・ BlackBerry MDS Runtime Application からの HTTPS を使用した Web サービスへのアクセスを許可します。

Hosted BlackBerry Enterprise Server 環境でのメールアドレス検索方法の設定

BlackBerry® Enterprise Server をホストしていて、そのホストサービスに複数の組織が加入している場合は、BlackBerry デバイスのユーザーがその組織の連絡先リストにアクセスして、使用する BlackBerry デバイスに情報をダウンロードできるように、アドレスの検索機能をカスタマイズする必要があります。メールアドレス検索方法をカスタマイズすると、BlackBerry デバイスのユーザーによる、同じホストサービスに加入している他の組織の連絡先情報へのアクセスを制限することができます。

各ユーザーの組織名が、連絡先リストに適切かつ一貫性を持って登録されているかを確認する必要があります。たとえば、一部のエントリでは組織名が頭字語で表示されていて、別のエントリでは完全な名称が表示されている場合、アドレス参照要求は不正確な結果を返す可能性があります。組織名が指定されていないユーザーの連絡先情報を参照しようとしても、アドレス参照要求の結果は表示されません。

ユーザーが連絡先情報を参照するとき、メールアドレス全体を入力する必要があります。

アドレス参照機能を使用しない場合は、LDAP を使用してユーザーアドレスを参照するよう、BlackBerry Enterprise Server を設定することができます。LDAP を使用すると、GAL のアドレスをより包括的に検索することができます。BlackBerry Enterprise Server は、GAL でユーザーの組織名検索を行いません。代わりに、LDAP フィールドをフィルタとして使用して、特定の組織名のユーザーを取得します。既存の LDAP フィールドを選択するか、カスタムフィールドを作成することができます。

Hosted BlackBerry Enterprise Server 環境でのメールアドレス検索方法の設定

1. BlackBerry® Enterprise Server で、レジストリエディタを開きます。
2. 左ペインで HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Research In Motion¥BlackBerry Enterprise Server ¥Agents に移動します。
3. **AllowAddressLookup** の DWORD 値が 1 に設定されていることを確認します。
4. **HostedServer** という名前の DWORD 値を作成します。
5. 値を 1 に設定します。
6. Microsoft® Windows® のサービス画面で BlackBerry Controller を再起動します。

LADP を使用してメールアドレスを検索するための Hosted BlackBerry Enterprise Server の設定

1. BlackBerry® Enterprise Server で、レジストリエディタを開きます。
2. 左ペインで HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Research In Motion¥BlackBerry Enterprise Server ¥Agents に移動します。
3. **LDAPSearch** という名前の DWORD 値を作成します。
4. 値を 1 に設定します。
5. **LDAPALPSearch** という名前の DWORD 値を作成します。
6. 値を 1 に設定します。
7. Microsoft® Windows® のサービス画面で BlackBerry Controller を再起動します。

カスタム LDAP フィールドを使用してメールアドレス検索できるように Hosted BlackBerry Enterprise Server を設定する

1. BlackBerry® Enterprise Server で、レジストリエディタを開きます。
2. 左ペインで HKEY_LOCAL_MACHINE¥Software¥Research In Motion¥BlackBerry Enterprise Server ¥Agents に移動します。
3. **LDAPCompanyField** という名前の STRING 値を作成します。
4. 会社名フィールドとして使用する LDAP フィールドを表す文字列値を設定します。
5. Microsoft® Windows® のサービス画面で BlackBerry Controller を再起動します。

BlackBerry Enterprise Server コンポーネントの追加と削除

BlackBerry® Enterprise Server コンポーネントを、他の BlackBerry Enterprise Server コンポーネントもホストしているコンピュータに追加する、またはそのようなコンピュータから削除するには、次のタスクを実行します。

注意: 既存の BlackBerry Enterprise Server を削除する前に、アクティブなユーザーアカウントを他の BlackBerry Enterprise Server に移動します。

1. コンポーネントを追加するには、次の操作のいずれかを実行します。
 - ・ 既存の BlackBerry Enterprise Server を削除し、該当のコンポーネントとともに BlackBerry Enterprise Server を再インストールする
 - ・ 別のコンピュータにコンポーネントをインストールする(サポートされている場合)
2. コンポーネントを削除するには、次の操作のいずれかを実行します。
 - ・ サービスをオフにし、[スタートアップの種類]を[手動]に設定する
 - ・ 既存の BlackBerry Enterprise Server を削除し、該当のコンポーネントを除外して BlackBerry Enterprise Server を再インストールする

管理者の作成および管理

9

管理ロール

BlackBerry® Enterprise Server は、組織で通常使用される管理ロールに対応する事前定義ロールを使用して、特定のタスクを実行するユーザーを制御したり、組織の機密データにアクセスできるユーザーを制限します。

各 BlackBerry Enterprise Server の管理者を管理ロールに割り当てます。既に Windows® グループを使用して組織管理を行っている場合は、グループを通じてロールメンバーシップを管理できるように、これらのグループを管理ロールに割り当てます。

管理者が BlackBerry Manager を起動すると、BlackBerry Manager は認証資格情報をチェックして管理ロールを決定し、管理者が実行できるタスクのリストを表示します。

ロール	説明
セキュリティ管理者(rim_db_admin_security)	<p>この管理者は、すべてのタスクを実行できます。ロールメンバーシップの管理と重要性の高いセキュリティプロパティ(ライセンスや暗号化キーなど)の変更を行うことができる唯一の管理者です。</p> <p>インストール中に作成した管理者アカウントは、セキュリティ管理者ロールに自動的に割り当てられます。</p>
エンタープライズ管理者 (rim_db_admin_enterprise)	<p>この管理者は、ユーザーアカウント、サービス、BlackBerry Enterprise Server のインスタンス、およびアプリケーション全般のデータに関連するすべてのタスクを実行できます。</p> <p>ロールメンバーシップ、ライセンス、および暗号化キーを参照することはできません。</p>
デバイス管理者(rim_db_admin_handheld)	<p>この管理者は、ユーザーアカウントと BlackBerry デバイスの管理に関連するすべてのタスクを実行できます。これには以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しいユーザーアカウントのサポート ・ BlackBerry デバイスの導入 ・ ソフトウェア設定の管理

ロール	説明
シニアヘルプデスク管理者 (rim_db_admin_sr_helpdesk)	<ul style="list-style-type: none"> ・ BlackBerry デバイスでのサードパーティアプリケーションのインストールや動作の管理 <p>この管理者は、ユーザーアカウント管理に関連するすべてのタスクを実行できます。これには以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザーアカウントの追加、移動、削除 ・ BlackBerry デバイスの IT ポリシーの更新およびデバイスへの送信 ・ BlackBerry デバイスへの IT 管理コマンドの送信
ジュニアヘルプデスク管理者 (rim_db_admin_jr_helpdesk)	<p>この管理者は、ユーザーアカウント管理に関連するタスクを実行できます。これには以下が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワイヤレスネットワーク経由で BlackBerry デバイスをアクティベーションするためのパスワードの作成および送信 ・ サービスブックまたは IT ポリシーの再送信 <p>ユーザーアカウントの追加、移動、削除、および特定の IT 管理コマンドの送信はできません。</p>
監査者(rim_db_admin_audit_<ロール>)	<p>この管理者は、自分のロールに関連するすべてのタスクとプロパティを参照できますが、タスクを実行したり、プロパティを変更することはできません。この参照のみ可能なロールは、新しい管理者をトレーニングするときに使用します。</p>

Microsoft SQL Server 環境での BlackBerry Enterprise Server 管理者の作成

BlackBerry® Enterprise Server 管理者とは、BlackBerry Manager を使用して BlackBerry Configuration Database にアクセスできるデータベースユーザーです。BlackBerry Enterprise Server 管理者が割り当てられている管理ロールのみが、このアクセスを行うことができます。

BlackBerry Enterprise Server 管理者アカウントを作成できるのは、セキュリティ管理ロールを割り当てられた管理者のみです。管理者アカウントを作成するには、次のタスクのいずれかを実行します。

- ・ 既存のデータベースアカウントに管理ロールを割り当てる
- ・ 新しいデータベースアカウントを作成して管理ロールを割り当てる

新規または既存の Microsoft SQL Server データベースアカウントへの管理ロールの割り当て

注： Microsoft® SQL Server® コンソールを使用して管理ロールを割り当てないでください。また、1 人の管理者に複数の管理ロールを割り当てないでください。BlackBerry® Configuration Database は、最も制限の厳しい設定を使用して BlackBerry Manager に表示するタスクを決定します。このため、エンタープライズ管理者とジュニアヘルプデスク管理者の両方のロールが割り当てられている管理者には、ジュニアヘルプデスク管理者のタスクのみが表示されます。

開始前の必要事項：

- ・ データベースサーバーのシステム管理者ロールを持っていることを確認します。
 - ・ 管理者にセキュリティ管理ロールまたはエンタープライズ管理ロールに割り当てられる場合は、該当の管理者に Microsoft® Exchange メッセージングサーバーの管理権限があることを確認します。
 - ・ 新しいデータベースアカウントを作成して Windows® 認証を使用する場合、Windows のユーザーアカウントまたはグループが既に存在していることを確認します。
1. BlackBerry Manager の左ペインで、[BlackBerry Domain]をクリックします。
 2. [ロール管理]タブで、ロールをクリックします。
 3. 次の操作のいずれかを実行します。
 - ・ 既存の Microsoft SQL Server データベースアカウントに管理ロールを追加するには、[管理者リスト]をクリックします。
 - ・ 新しい Microsoft SQL Server データベースアカウントを作成して管理ロールに割り当てられるには、[管理者を追加]をクリックします。
 4. 次の操作のいずれかを実行します。
 - ・ 既存の管理者アカウントに管理ロールを割り当てられるには、ロールを追加する管理者アカウントをクリックします。
 - ・ データベースアカウントのみを作成して、そのアカウントに管理ロールを追加するには、ユーザー名を入力します。
 - ・ 既存の Windows ユーザーアカウントまたはグループ用のデータベースアカウントを作成して、そのアカウントに管理ロールを割り当てられるには、ドメイン名に続けてユーザー名を入力します(例：DOMAIN ¥username)。
 5. 入力を求められた場合は、パスワードを入力して確認します。
 6. [OK]をクリックします。

Microsoft SQL Server 環境でデータベース認証を使用するための BlackBerry Manager の設定

インストールプロセスで、Windows® 認証を使用して BlackBerry® Configuration Database に接続するよう選択した場合、BlackBerry Manager では自動的に Windows 認証が使用されます。管理者用のデータベースアカウントを作成する場合は、BlackBerry Manager が使用する認証の種類を変更する必要があります。

1. BlackBerry Manager の[ツール]メニューで、[オプション]をクリックします。
2. [データベース]をクリックします。
3. [認証]ドロップダウンリストで、[データベース認証]をクリックします。
4. [OK]をクリックします。
5. BlackBerry Manager を再起動します。

別の管理者ロールへの BlackBerry Enterprise Server 管理者の割り当て

組織変更などにより、管理者を別の管理ロールに割り当てなければならない場合があります。

1. BlackBerry® Manager の左ペインで、[BlackBerry Domain]をクリックします。
2. [ロール管理]タブで、管理者に割り当てられているロールをクリックします。
3. [管理者リスト]をクリックします。
4. 管理者をリストから削除します。
5. 管理者を割り当てるロールをクリックします。
6. 管理者をクリックします。
7. [OK]をクリックします。
データベースの権限が直ちに変更されます。

終了後の必要事項: BlackBerry Manager を再起動するように、管理者に指示します。

BlackBerry Enterprise Server からの管理者アカウントの削除

1. BlackBerry® Manager の左ペインで、[BlackBerry Domain]をクリックします。
2. [ロール管理]タブで、管理者に割り当てられているロールをクリックします。
3. [管理者を削除]をクリックします。

4. ドロップダウンリストで、管理者をクリックします。
5. [OK]をクリックします。

終了後の必要事項: オプションとして、この管理者に関連付けられているデータベースアカウントをデータベースから削除することもできます。

BlackBerry Enterprise Server ソフトウェアの削除 10

BlackBerry Enterprise Server ソフトウェアの削除

別のコンピュータにインストールした BlackBerry® Enterprise Server または BlackBerry Enterprise Server コンポーネントを削除するには、次のタスクを実行します。

1. タスクバーで、[スタート] > [設定] > [コントロールパネル] > [プログラムの追加と削除]の順にクリックします。
2. [BlackBerry Enterprise Server]をクリックします。
3. [削除]をクリックします。
4. [はい]をクリックします。

終了後の必要事項: オプションとして、コンピュータから、残ったログファイル、JRE™ ソフトウェア、および Java® Web Start ソフトウェアを削除することができます。

コンピュータからのレジストリエントリの削除

1. BlackBerry® Enterprise Server ソフトウェアを削除したコンピュータで、レジストリエディタを開きます。
2. 次のレジストリキーを削除します。

位置	キー
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE	Research In Motion
HKEY_LOCAL_MACHINE¥System ¥CurrentControlSet¥Services	BBAttachServer および「BES」または「BlackBerry」で始まるすべてのキー
HKEY_LOCAL_MACHINE¥System¥ControlSet001 ¥Services	BBAttachServer および「BES」または「BlackBerry」で始まるすべてのキー
HKEY_LOCAL_MACHINE¥System¥ControlSet00n ¥Services	BBAttachServer および「BES」または「BlackBerry」で始まるすべてのキー
HKEY_CURRENT_USER¥Software	Research In Motion

位置	キー
HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Microsoft¥Windows NT¥ CurrentVersion¥Windows Messaging SubSystem¥Profiles	BlackBerryServer、BlackBerry Manager という名前が付いたすべてのキー、または使用していた BlackBerry Enterprise Server の名前でリストされたすべてのキー
HKEY_USERS¥. DEFAULT¥Software	Research In Motion
HKEY_LOCAL_MACHINE¥SOFTWARE¥Microsoft¥Windows¥CurrentVersion¥App Paths	BESManmmc.dll
HKEY_CLASSES_ROOT¥Installer¥Products	ProductName が BlackBerry Enterprise Server であるすべてのキー

BlackBerry データベース通知システムの削除

BlackBerry® データベース通知システムを手動でインストールした場合は、手動で削除する必要があります。BlackBerry Configuration Database の 1 つのインスタンスまたはすべてのインスタンス用の BlackBerry データベース通知システムを削除できます。

1 つの BlackBerry Configuration Database からの BlackBerry データベース通知システムの削除

1. Microsoft® SQL Query Analyzer を開きます。
2. コンソールを使用して、`<drive>:\Database\DBInstallScripts¥SQLServer¥4.5` (BlackBerry® Enterprise Server インストールメディア内)に移動します。
3. **NotifyUninstall.sql** ファイルを開きます。
4. `— delete notification stored procedures` および `— delete notification tables` の後にあるコマンドをすべて削除します。
5. スクリプトを実行します。
6. 次の操作のいずれかを実行します。
 - Microsoft® SQL Server® を再起動します。
 - Windows® エクスプローラで `C:\Program Files¥Microsoft SQL Server¥MSSQL¥Binn` に移動します。**RimEsp.dll** ファイルの名前を変更します (RimEspXXX.tmp など)。

すべての BlackBerry Configuration Database インスタンスからの BlackBerry データベース通知システムの削除

1. Microsoft® SQL Query Analyzer を開きます。

2. コンソールを使用して、`<drive>:\Database\DBInstallScripts\SQLServer\4.5` (BlackBerry® Enterprise Server インストールメディア内)に移動します。
3. **NotifyUninstall.sql** ファイルを開きます。
4. スクリプトを実行します。
5. Windows® エクスプローラで `<drive>:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL\Binn` に移動します。
6. **RimEsp.dll** ファイルを削除します。

BlackBerry Enterprise Server インストールプロセスのトラブルシューティング 11

サードパーティツールが正常にインストールされず、BlackBerry Enterprise Server セットアップアプリケーションが閉じてしまう

解決策

1. BlackBerry® Enterprise Server のインストールメディアの **Tools** フォルダを開きます。
2. インストールするツールのセットアップアプリケーションをダブルクリックします。
3. 画面に表示される手順を完了します。
4. BlackBerry Enterprise Server セットアップアプリケーションを再起動します。

データベースへのライセンスキーの書き込みに失敗しました

このメッセージは、CAL キーを追加しようとする则表示されます。

解決策

BlackBerry® Enterprise Server のインストールプロセスでコンピュータを再起動した後は、インストールの開始時に使用したものと同一 Windows® アカウントでログインする必要があります。

1. セットアップアプリケーションを閉じます。
2. コンピュータからログアウトします。
3. コンピュータにログインします。
4. セットアップアプリケーションを再起動します。

以前のバージョンが検出されましたが、利用可能なデータベースがありません

このメッセージは、セットアップアプリケーションを起動したとき、およびセットアップアプリケーションが応答を停止したときに表示されます。

解決策

BlackBerry® Configuration Database を特定するレジストリキーが、Microsoft® Windows® レジストリに存在している必要があります。

1. BlackBerry® Enterprise Server をアップグレードするコンピュータで、レジストリエディタを開きます。
2. 左ペインで HKEY_LOCAL_MACHINE¥Research In Motion¥BlackBerry Enterprise Server¥Database に移動します。
3. 次の大文字小文字を区別する文字列値を作成します(存在しない場合) :
 - ・ **DatabaseName** : BlackBerry Configuration Database の名前を入力します。
 - ・ **DatabaseServerMachineName** : データベースサーバーのコンピュータの名前を入力します。
4. セットアップアプリケーションを再起動します。

BlackBerry Collaboration Service を Microsoft Office Live Communications Server 2005 に接続できない

解決策

組織のインスタントメッセージング環境が TLS での Windows® Messenger の使用をサポートしている場合は、認証を設定する必要があります。

1. Microsoft® Office Communicator 2005 Trial Edition を次のサイトからダウンロードします : www.microsoft.com/downloads。
2. BlackBerry® Collaboration Service をホストしているコンピュータに Microsoft Office Communicator 2005 をインストールします。
3. Microsoft Office Communicator 2005 を使用して、Microsoft® Office Live Communications Server 2005 に接続します。
4. 接続できない場合は、認証に必要な証明書をインストールまたはインポートしたかどうか確認します。

セットアップアプリケーションで、MAPI プロファイルを変更または確認するよう求めるプロンプトが表示されなかった

解決策

MAPI プロファイルを手動で作成、変更します。

1. BlackBerry® Enterprise Server のインストールメディアの、Tools フォルダを開きます。
2. **Fixmapisvc.exe** ファイルをダブルクリックします。
3. **mapisvc.inf** が C:¥winnt¥system32¥ または C:¥windows¥system32¥にインストールされていることを確認します。

4. タスクバーで[スタート] > [BlackBerry Enterprise Server] > [MAPI プロファイルの編集]の順にクリックします。
5. Microsoft® Exchange Server の名前を入力します。
6. MAPI プロファイルに関連付けられた Windows® アカウントをクリックします。
7. [OK]をクリックします。

セットアップアプリケーションで Microsoft .NET Framework バージョン 1.1 のインストールメディアへのアクセスを促すメッセージが表示される

以前インストールされた Microsoft .NET Framework バージョン 1.1 をホストしているコンピュータに、BlackBerry® Enterprise Server セットアップアプリケーションで Microsoft® .NET Framework バージョン 1.1 SP1 をインストールする場合、Microsoft .NET Framework バージョン 1.1 のインストールメディアへのアクセスを促すメッセージが表示されます。

解決策

BlackBerry Enterprise Server インストールメディアに収録されている netfx.msi ファイルにアクセスします。

1. BlackBerry Enterprise Server のインストールメディアの、Tools フォルダを開きます。
2. netfx.msi ファイルをダブルクリックします。
3. 画面に表示される手順を完了します。

用語集

12

AJAX

Asynchronous JavaScript® and XML(ウェブブラウザ内で非同期通信とインターフェイスの構築などを行う技術)

BlackBerry Domain

BlackBerry Configuration Database とそのユーザー、そしてそれに接続する BlackBerry® Enterprise Server インスタンスから構成されます。

Blackberry MDS

BlackBerry® Mobile Data System

CAL

Client Access License(クライアントアクセスライセンス)。BlackBerry® Enterprise Server に追加できるユーザーの数を制限します。

CDO

Collaboration Data Object(コラボレーションデータオブジェクト)

DMZ

Demilitarized Zone(境界ネットワーク)。組織のファイアウォールの外部に配置された中立なサブネットワークです。DMZ は、信頼できる組織の LAN と、外部ワイヤレスネットワークや公衆インターネットなどの信頼できないネットワークとの境界に置かれます。

DNS

Domain Name System(ドメインネームシステム)

GAL

Global Address List(グローバルアドレスリスト)

HTTP

Hypertext Transfer Protocol(ハイパーテキスト転送プロトコル)

HTTPS

Hypertext Transfer Protocol over Secure Sockets Layer(HTTP に SSL によるデータの暗号化機能を付加したプロトコル)

IIS

Internet Information Services(インターネットインフォメーションサービス)

IP

Internet Protocol(インターネットプロトコル)

ISAPI

Internet Server Application Programming Interface(Web サーバーに機能を拡張するための API)

J2SE

Java® 2 Platform, Standard Edition(Sun Microsystems のプログラミング言語「Java 2」の機能セット)

JRE

Java® Runtime Environment(Java 言語で開発されたソフトウェアを実行するために必要なソフトウェア)

LAN

Local Area Network(ローカルエリアネットワーク)

LDAP

Lightweight Directory Access Protocol(TCP/IP ネットワークで、ディレクトリデータベースにアクセスするためのプロトコル)

MAPI

Messaging Application Programming Interface(Windows 上でメール機能を扱うための標準仕様)

MDAC

Microsoft® Data Access Components(Microsoft が提供するデータベースアクセスのためのプログラム部品の集合)

メッセージングサーバー

メッセージの送信と処理に加えて、カレンダーやアドレス帳の情報の更新や通信などのコラボレーションサービスを提供するサーバー。

MMC

Microsoft® Management Console(Microsoft 管理コンソール)

MSDE

Microsoft® SQL Server™ Desktop Engine(Microsoft が開発したデータベースエンジン)

MSMQ

Microsoft® Message Queuing(包括的なメッセージキューイング機能を提供する Microsoft のアプリケーション)

MTLS

Mutual Transport Layer Security(相互トランスポート層セキュリティ)

SNMP

Simple Network Management Protocol(TCP/IP ネットワークにおいて、ネットワークに接続された通信機器をネットワーク経由で監視/制御するためのプロトコル)

SQL

Structured Query Language(リレーショナルデータベースの操作を行なうための言語)

SRP

Server Routing Protocol(サーバルーティングプロトコル)

SSL

Secure Sockets Layer(セキュアソケットレイヤ)

TCP

Transmission Control Protocol(伝送制御プロトコル)

TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol(TCP/IP)。インターネットなどのネットワークを経由したデータの送受信に使用される通信プロトコル一式です。

TLS

Transport Layer Security(トランスポート層セキュリティ)

USB

Universal Serial Bus(ユニバーサルシリアルバス)

XML

Extensible Markup Language(拡張可能マークアップ言語)

商標などに関する情報

13

©2009 Research In Motion Limited. All rights reserved. BlackBerry®, RIM®, Research In Motion®, SureType®, SurePress™、および関連する商標、名称、およびロゴは、Research In Motion Limited の所有物であり、米国、およびその他の国において登録または使用されています。

IBM、Lotus、および Sametime は、International Business Machines Corporation の商標です。Microsoft、Active Directory、Internet Explorer、Outlook、SQL Server、Windows、Windows Media、および Windows Server は、Microsoft Corporation の商標です。Novell および GroupWise は、Novell, Inc. の商標です。RSA は、RSA Security の商標です。Java、JavaScript、JRE、および は、Sun Microsystems, Inc. の商標です。VMware は、VMware, Inc. の商標です。その他すべてのブランド、製品名、会社名、商標、サービスマークは各社の所有物です。

BlackBerry スマートフォン、その他のデバイス、および/または関連ソフトウェアは、著作権、国際条約、米国特許： 6, 278, 442; 6, 271, 605; 6, 219, 694; 6, 075, 470; 6, 073, 318; D445, 428; D433, 460; D416, 256 を含む各種特許で保護されています。その他の特許は、米国 および世界各国で登録されているか申請中です。RIM(以降で定義)の特許リストについては、www.rim.com/patents を参照してください。

本書は、参照用として本書で取り上げるすべての文書(提供される文書または www.blackberry.com/go/docs で参照可能な文書)を含めて「現状のまま」または「参照可能な形で」提供されるか、またはアクセスすることができ、Research In Motion Limited およびその関連会社(「RIM」)はいかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、RIM は本書の誤記、技術的な誤りまたはその他の誤り、エラー、遺漏について何ら責任を負いません。RIM の所有権、機密情報および/または企業秘密を保護するため、本書では一部の RIM テクノロジーの側面を一般化された用語で記述している場合があります。RIM は、本書に含まれる情報を定期的に変更する権利を留保します。ただし、RIM には、本書への変更、更新、拡張、または他の追加を適時ユーザーに提供する義務はないものとし、ます。

本書は第三者をソースとする情報、ハードウェアまたはソフトウェア、製品またはサービス、および/または第三者の Web サイト(これらをまとめて「第三者情報」という)への参照を含んでいる可能性があります。RIM は、第三者情報の内容、正確性、著作権遵守、互換性、性能、信頼性、適法性、品格、リンク、他の側面などに限定することなく、第三者情報を一切管理することなく、責任も負いません。本書に第三者情報を記載することは、RIM が第三者情報または第三者を保証することを意味するものではありません。RIM 製品とサービスにおける第三者情報のインストールと使用には、他社の知的財産権を侵害しないようにするために、特許、商標、著作権ライセンスが必要になる可能性があります。適用ライセンスおよび条件への適合などに関わらず、第三者情報の取り扱いにはユーザーと第三者との間に委ねられます。ユーザーは、サードパーティライセンスが必要かどうかを判断する責任を負い、第三者情報に関連するライセンスを取得する責任があります。知的財産権ライセンスが必要とされる範囲で、RIM はすべての適用ライセンスがユーザーまたはユーザーに代わって取得されるまで、第三者情報をインストールまたは使用しないことを明確に推奨します。ユーザーによる第三者情報の使用は、第三者情報のライセンス条件に従うものとし、その制約を受けるもの

とします。RIM の製品とサービスで提供される第三者情報は、「現状のまま」提供されるものとします。RIM は第三者情報に関して何ら表明、保証しないものとし、RIM が損害の可能性について勧告を受けていた場合や損害が予想できる場合であっても、第三者情報に関して何ら責任を負わないものとします。

本書は、第三者をソースとする情報、ハードウェアまたはソフトウェア、製品またはサービス(コンポーネントや、著作権保護されたコンテンツなど)、および/または第三者の Web サイト(これらをまとめて「サードパーティ製品およびサービス」という)への参照を含んでいる可能性があります。RIM は、サードパーティ製品およびサービスの内容、正確性、著作権遵守、互換性、性能、信頼性、適法性、品格、リンク、他の側面などに限定することなく、サードパーティ製品およびサービスを一切管理することはなく、責任も負いません。本書においてサードパーティ製品およびサービスを参照することは、RIM がサードパーティ製品およびサービスまたは第三者を保証することを意味するものではありません。

該当する司法管轄地域の適用法で明確に禁じられている場合を除き、本書で参照されているソフトウェア、ハードウェア、サービス、またはサードパーティ製品およびサービスについて、耐久性、特定の目的または使用に対する適合、商品性、適性品質、権利侵害の不存在、品質満足度、権原、または制定法、慣習法、取引過程、商慣習から生じる、本書またはその使用に関する、または性能または性能の不履行に関する条件付け、承認、表明、保証などに限定することなく、明示的または黙示的に、いかなる条件付け、承認、表明、または保証も除外されます。ユーザーは、国や地域によって異なる他の権利を有する場合があります。一部の司法管轄地域では、黙示的な保証および条件の除外事項または限定事項は禁止されています。法律で認められている範囲で、本書に関連する黙示的な保証または条件は、上記に定めるように除外できないが限定できる場合、ユーザーが本書または該当する対象物を初めて入手してから 90 日間に限定されます。

該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲で、本書またはその使用に関連して、または本書で参照されているソフトウェア、ハードウェア、サービス、またはサードパーティ製品およびサービスの性能または性能の不履行に関連して、直接的、必然的、典型的、偶発的、間接的、特殊的、懲罰的、または加重的損害、金銭的損失による損害(利益または収益の損失、予想される貯蓄の未達成、事業の中断、ビジネス情報の消失、ビジネス機会の喪失、データの破損または消失、データの送受信の失敗、RIM 製品またはサービスと併用したアプリケーションに関連する問題、ダウンタイムコスト、RIM 製品またはサービスあるいはその一部の使用機会や通信サービスの使用機会の喪失、代替品コスト、保険料、設備費、保守費、資本コストなど)に限定することなく、損害を予想できたかどうかを問わず、RIM が損害の可能性について勧告を受けていた場合を含め、いかなる場合においても、RIM はいかなる損害の責任も負わないものとします。

該当する司法管轄地域の適用法で認められている最大限の範囲で、契約、不法行為、またはユーザーに対する過失責任または厳格責任について、RIM は他のいかなる義務、責務、または責任も負わないものとします。

本書の限定事項、除外事項、および免責事項は、(A)訴訟原因、請求、またはユーザーによる行為(契約違反、過失、不法行為、厳格責任、その他の法理論など)の性質に関係なく、この契約の基本目的または本書に記載されている救済策の根本的違反または不履行を免れるため、(B)RIM およびその関連会社、その後継者、譲受人、代理業者、納入業者(通信サービスプロバイダを含む)、認可された RIM 販売業者(通信サービスプロバイダを含む)およびその取締役、従業員、および請負業者に適用されます。

上記に定める限定事項および除外事項に加えて、いかなる場合においても、RIM の取締役、従業員、代理業者、販売業者、納入業者、請負業者または RIM の関連会社は、本書に起因または関連する責任を負わないものとします。

ユーザーは、サードパーティ製品およびサービスの加入、インストール、または使用前に、通信サービスプロバイダがサードパーティ製品およびサービスのすべての機能をサポートすることに同意していることを確認する責任を負います。一部の通信事業者は、BlackBerry® Internet Service への加入によるインター

ネット閲覧機能を提供しない場合があります。利用、ローミング、サービスプラン、機能については、通信事業者にお問い合わせください。RIM 製品およびサービスにおけるサードパーティ製品およびサービスのインストールまたは使用には、第三者の権利を侵害または妨害しないように、特許、商標、著作権、または他のライセンスが必要になる場合があります。ユーザーは、サードパーティ製品およびサービスを使用するかどうかを決定し、使用するためにサードパーティライセンスが必要かどうかを確認する責任を負います。必要な場合、ユーザーはライセンスを取得する責任を負います。ユーザーは、必要なライセンスをすべて取得するまで、サードパーティ製品およびサービスをインストールまたは使用してはなりません。RIM 製品およびサービスで提供されるサードパーティ製品およびサービスは、ユーザーの便宜のために「現状のまま」提供され、RIM は明示的にも黙示的にもいかなる条件付け、承認、表明、または保証もしないものとし、RIM はそれに関連するいかなる責任も負わないものとし、ユーザーによるサードパーティ製品およびサービスの使用は、ライセンスまたは RIM との他の契約で明示的に対象になっている場合を除き、個別のライセンスおよび第三者との他の該当契約の条件に従うものとし、その制約を受けるものとし、その制約を受けないものとします。

本書に記載されている特定の機能は、BlackBerry® Enterprise Server、BlackBerry® Desktop Software、BlackBerry® Device Software の最小限度のバージョンを必要とします。

RIM 製品またはサービスの使用条件は、個別のライセンスまたは RIM との他の該当契約に定められています。本書の内容は、本書以外に RIM 製品またはサービスの一部に対して RIM が提供した文書による明示的な契約または保証を破棄するものではありません。

本書に記載されている特定の機能は、企業アプリケーションにアクセスするための他の開発製品やサードパーティ製品およびサービスを必要とする場合があります。

本製品には、Apache Software Foundation(www.apache.org/)により開発されたソフトウェアおよび/または Apache License, Version 2.0(www.apache.org/licenses/)が含まれます。詳細については、ソフトウェアに付属の NOTICE.txt ファイルを参照してください。適用法で要求される場合または書面により同意される場合を除き、ライセンスに従い配布されるソフトウェアは、明示的または黙示的に関わらず保証や条件なしに、「現状のまま」配布されます。ライセンスにより許可および制限される事項については、ライセンスを参照してください。

Research In Motion Limited
295 Phillip Street
Waterloo, ON N2L 3W8
Canada

Research In Motion UK Limited
Centrum House
36 Station Road
Egham, Surrey TW20 9LF
United Kingdom

Published in Canada